

# どうぶつ「ごはん」びんご 解説シート



## 動物のエサの時間は？

- ライオンやワシなどの肉食動物の場合  
エサは1日に1回与えます。時々エサを与えない絶食日もあります。野生の肉食動物は、狩りが成功しなければ食べ物を得られません。そのため、肉食動物は食べ物が得られた時にまとめて食べて、適度に消化管を休ませる体の仕組みをしています。エサは主に寝室で与えるため、展示場では見る機会が少ないです。
- ウマやゾウなどの草食動物の場合  
エサは1日に数回与えます。野生の草食動物は移動をしながらあちこちにある植物を食べます。植物は肉と比べて消化がしにくい食べ物で、エネルギー量も少ないので、長い時間をかけてたくさん食べるのです。日中もエサを与えるので、運が良ければ展示場でエサを食べている所を見られるかもしれません。



## 動物のエサの内容や工夫

- トラの場合  
トラのエサは、脂肪が少ない馬肉を与えています。量は1頭あたり1日約4kg。栄養バランスを整えるため、時々、内臓や骨も与えます。
- キリンの場合  
キリンのエサは草や葉。1日に何度かエサを与えます。また、背が高いキリンに合わせ、エサも高い場所に設置します。
- ニホンザルの場合  
ニホンザルのエサは野菜や果物。約50頭いるサル全頭がエサを食べられるように、エサは小さく切って展示場全体にまいて与えます。
- ヘビの場合  
ヘビのエサはネズミ。爬虫類は生きた動物を食べ物と認識するため、動物園では冷凍のネズミを解凍し、少し温めてから与えます。



## 動物にエサをあげていいのかな？

飼育員は、動物が健康に過ごせるよう、体重を測ったり、栄養量を計算したりしてエサの内容と量を決めていますので、エサは与えないでください。エサをあげたい場合は、おやつ販売に参加してみてくださいね。